RG 1/144 EXCITEMENT EMBODIED



01 RX-78-2 GUNDAM

E.F.S.F. PROTOTYPE CLOSE-COMBAT MOBILE SUIT

リアルグレード 1/144 スケールモデル RX-78-2 ガンダム

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing".
We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit.
Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

BANDAI

0163280

※写真・イラストと商品とは多少異なりますのでご了承ください。

本物であることを追求した新ブランド「リアルグレード」

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求した新ブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、込められる限りの可動領域を、切り取るだけの組み立て済みインナーフレームへ搭載しました。モビルスーツを作る楽しみと興奮を、ガンダムを知る全ての世代へ。1/144スケールの手のひらサイズに込めた、数々のギミックをご堪能ください。



REAL SYSTEM ―リアルシステムとは―

モビルスーツの「リアル」を実体験するために生み出された表現技法です。

- 全設定再現：モビルスーツの機能設定を1/144サイズに集約しています。
- 組み立て済みジョイントフレーム：最小限の部品数で、最大限の可動を実現しています。
- リアルな質感表現デカール：メカとしての質感を金属表現シールで再現しました。

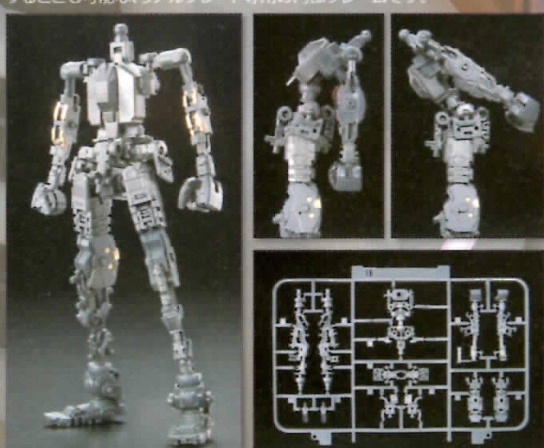
COMPLETE TRANSFORMATION

1/144スケールサイズでは初の、「完全変形コア・ファイター」を実現しました。コクピットの引き込み、主翼の折りたたみはもとより、垂直尾翼の収納までも設定どおりに再現。 コア・ブロックに変形させてボディユニットに収納すれば、圧倒的な精密感とともに、5倍以上のエネルギーゲインを生み出す熱核融合炉の存在までも感じていただけます。



ADVANCED MS JOINT

多重インサート成型という特殊技術によって完成した、「アドヴァンスドMSジョイント」。切り取るだけという手軽さでありながら、肘・膝が大きく動く2重関節機構が盛り込まれています。ガンダムの劇中の動きをそのままトレースすることも可能な、リアルグレード専用の内部フレームです。



REALISTIC DECAL

新採用の「リアリスティックデカール」では、塗装では容易に再現できない「金属の輝き」を、シール上で再現することに成功しました。ガンダムの特徴的な胸部左右の3枚フィンや、手足の各関節部に貼ることで、メカニカルな質感を手軽に得ることができます。



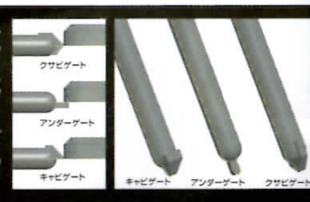
COLOR SPLIT PARTS

敵MSとの格闘戦を必須とするガンダムの装甲板は、ザクのマシンガンを全く寄せ付けない圧倒的強度を誇る一方で、限られた設備でも度重なる激戦を戦い抜く高い整備性を併せ持っています。また"プロトタイプ"であるガンダムは、装甲のノウハウも集積の途上にあり、部位によって組成や色彩も異なるはず。これらの想定に基づいて構成された外装パーツ総数は、1/144スケールの限界を越える200点以上に達しました。



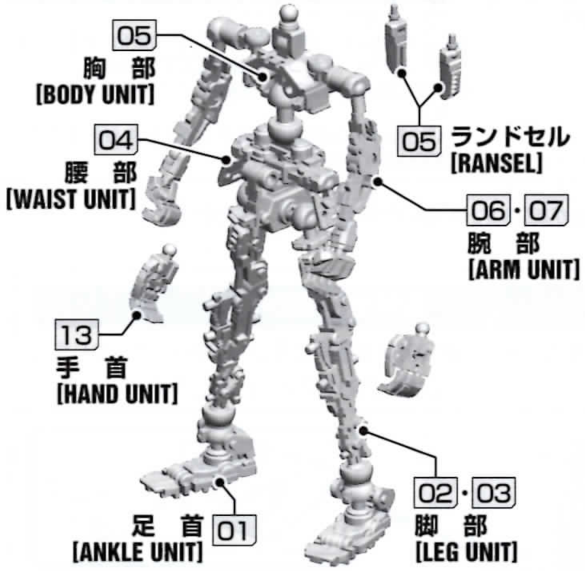
GATE

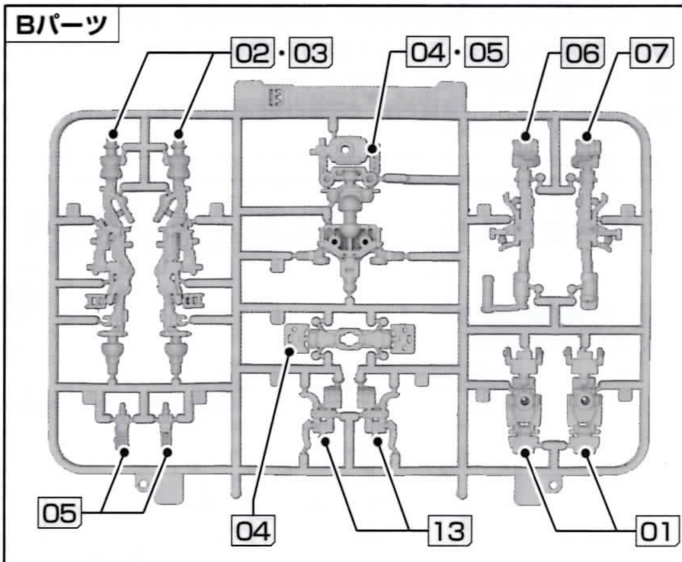
ランナー(枠)とパーツをつなぐ「ゲート部」には、3種類の形状を採用。パーツを切り離す際の白化を最低限におさえる「キャビゲート」、切り取り跡をパーツ表面に残さない「アンダーゲート」、切り離し作業がより容易になる「クサビゲート」により、高い仕上がり感を得られます。



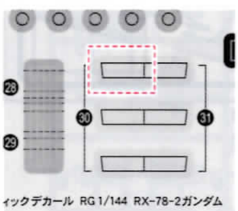
組み立て前の基本説明

アドヴァンスドMSジョイント（Bパーツ）のフレーム構成は、図のようになります



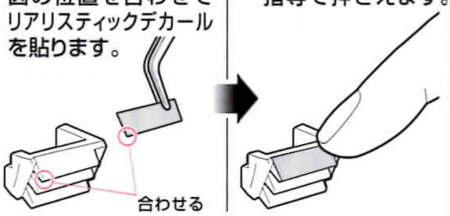


リアリスティックデカールの貼りかた



❶ピンセット等でつまみ、図の位置を合わせてリアリスティックデカールを貼ります。

❷浮いている部分は指等で押さえます。

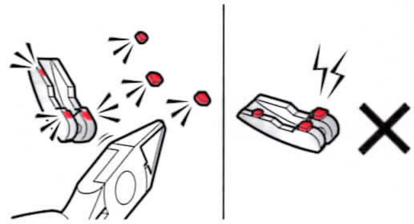


アンダーゲートの切り取りかた

▶ アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

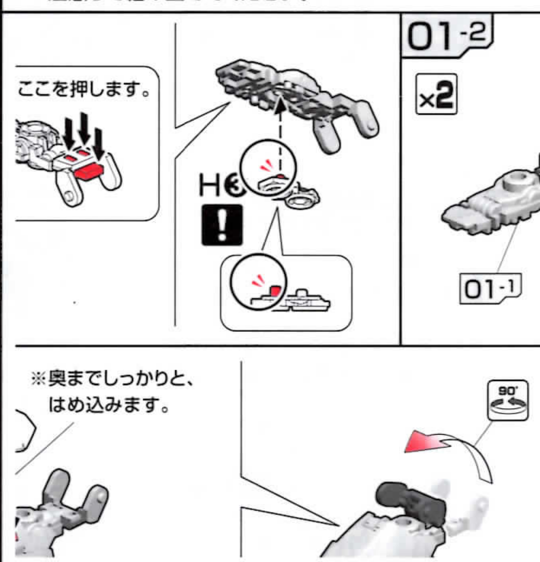
※説明書で アンダーゲート と表記されているパーツには裏側等にゲートがあります。
▶ の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。





部品の向きに注意してください

※組み立て図中に❗のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。

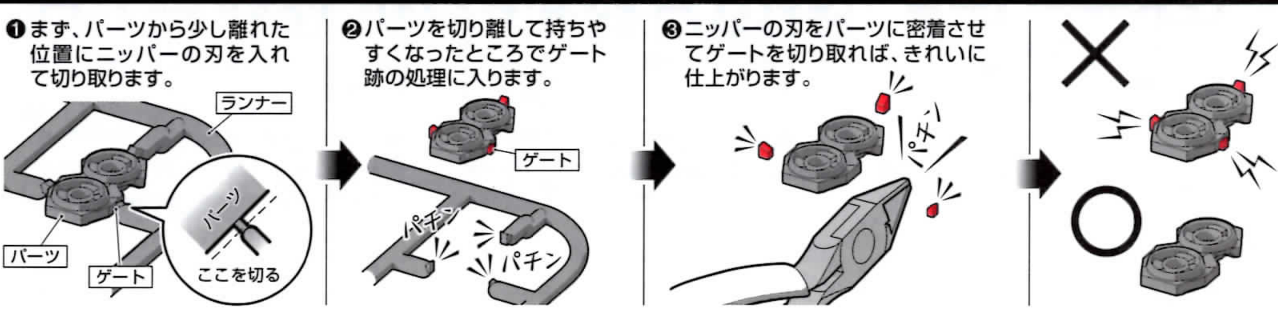


パーツの切り取りかた

❶まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。

❷パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。

❸ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



⚠ 注　意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

〈組み立てる時の注意〉

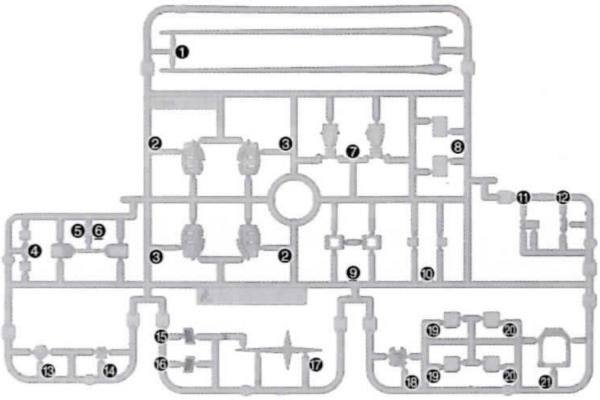
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

パーツリスト

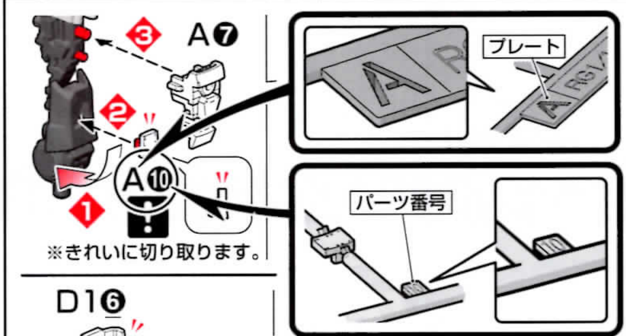
※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。
ピンセット等をご使用になると便利です。

Aパーツ　アンダーゲート有り
（スチロール樹脂：PS）

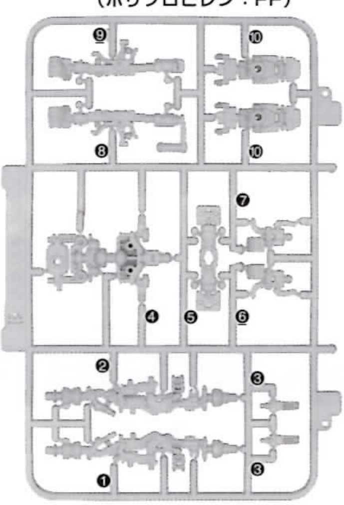


説明書の見かた

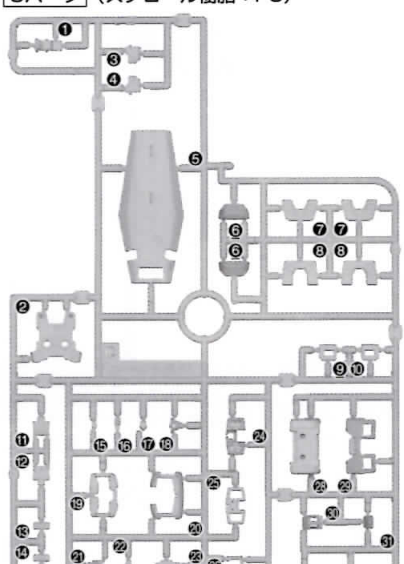
説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。（パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。）



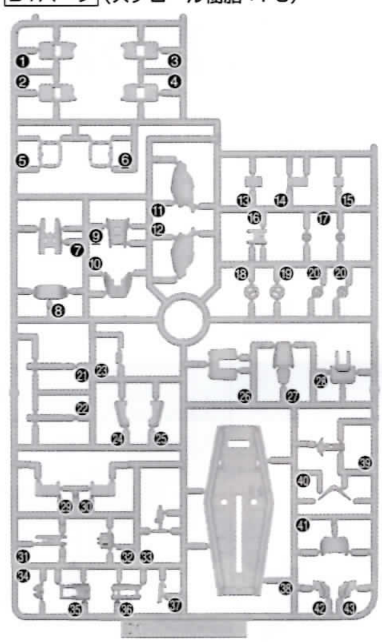
Bパーツ　（ABS樹脂：ABS）
（ポリプロピレン：PP）



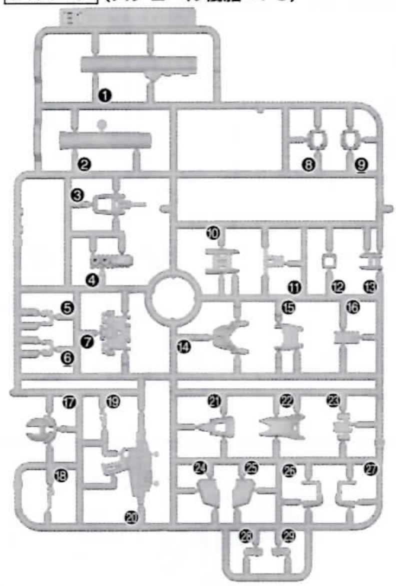
Cパーツ　（スチロール樹脂：PS）



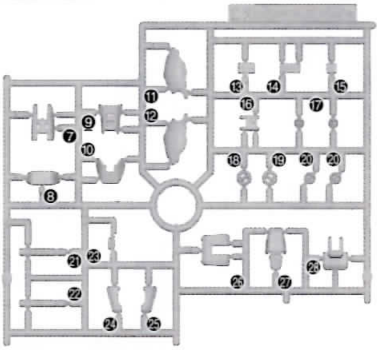
D1パーツ　（スチロール樹脂：PS）



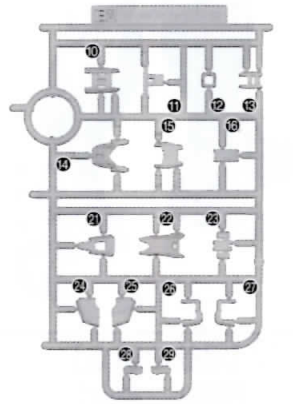
E1パーツ（スチロール樹脂：PS）



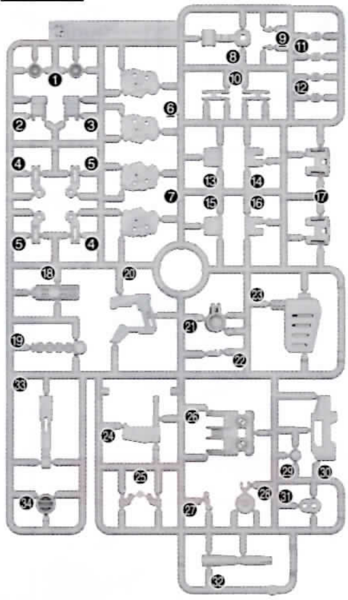
D2パーツ（スチロール樹脂：PS）



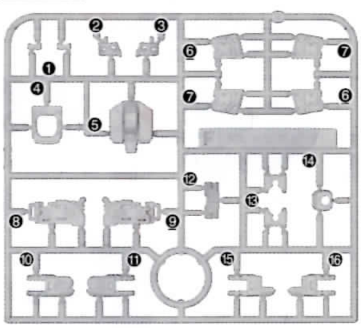
E2パーツ（スチロール樹脂：PS）



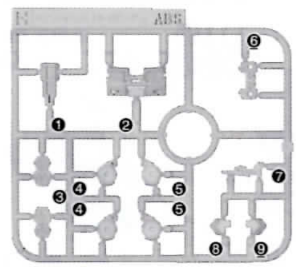
Gパーツ（スチロール樹脂：PS）



Fパーツ（スチロール樹脂：PS）



Hパーツ（ABS樹脂：ABS）



リアリスティックデカール…………1枚

《お買い上げのお客様へ》部品をこわしたり、なくした時は、「部品注文カード」に必要な部品の記号／番号／数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書（**裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。**）にて下記までお申し込みください。なお、やむをえず部品注文カードをご使用できない場合には発送が遅れる場合がございます。ご了承ください。又、部品注文カードはコピー（拡大含む）での使用も可能です。代金は、料金表通りです。定額小為替は無記入（白紙）で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額未満の時には残額をお返しいたします。また、在庫がない場合には注文をお断りする場合がございます。その際は、お送り頂きました代金（為替）を返送いたします。但し、それ以外に掛かった手数料等は、お客様負担になりますので、ご了承の程、何卒よろしくお願い致します。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。ご記入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用いたしません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくはhttp://bandai-hobby.netより▶お客様へ▶相談センターのお知らせ▶「■部品が必要になったらこちらのページをご覧ください。」をご参照ください。

■申し込み先　(株)バンダイ静岡相談センター
〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12　TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。Bパーツはランナー単位での販売です。

部品番号	取扱説明書	Bパーツ	リアリスティックデカール	その他の部品
部品代	150円	700円	400円	各60円
郵送料	200円	140円	80円	120円

・電話受付時間 月～金曜日（祝日を除く）10時～16時
・電話番号はよく確かめてお間違いのないようにご注意ください。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード　0163280
1/144SCALE RGシリーズ
RX-78-2 ガンダム

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由（〇で囲む）（こわした・なくした）

・日中ご連絡可能な電話番号　・年齢
(　　-　　-　　)（　　才）

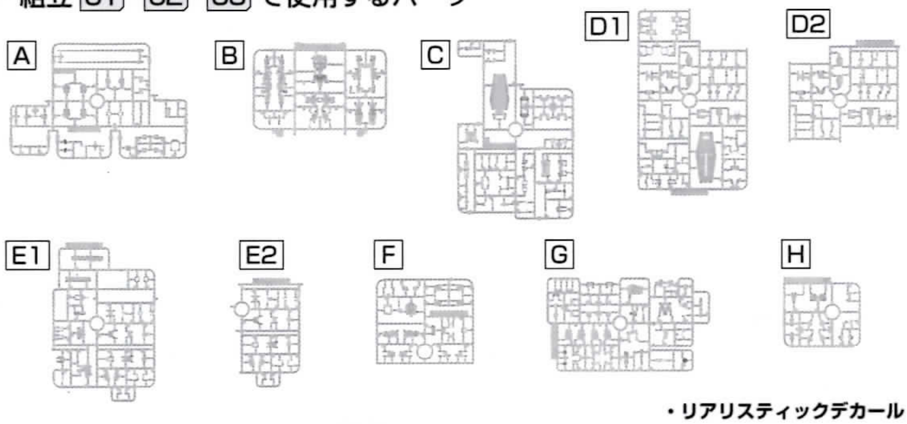
R2101510　'10.07

2010.07/T・ON

※コピー使用可

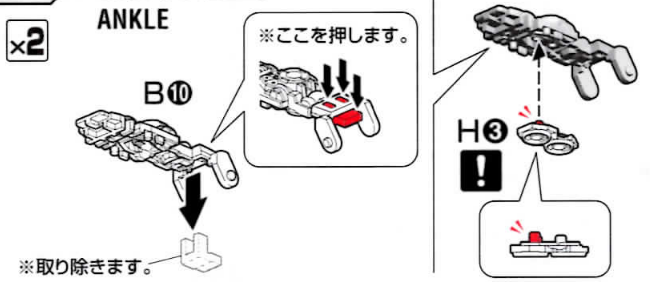


・組立 01・02・03 で使用するパーツ

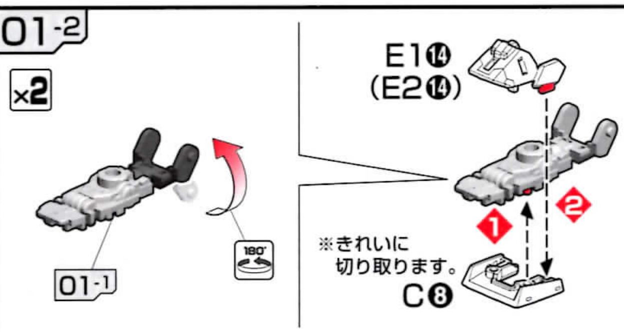


・リアリスティックデカール

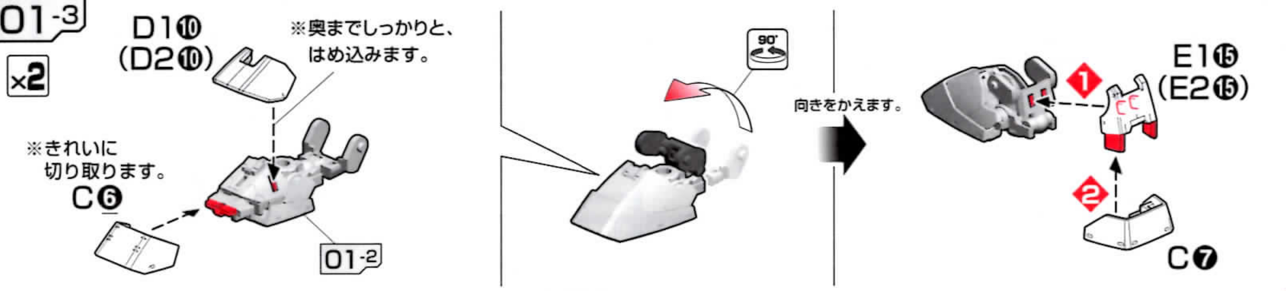
01-1 [足首の組立] ANKLE



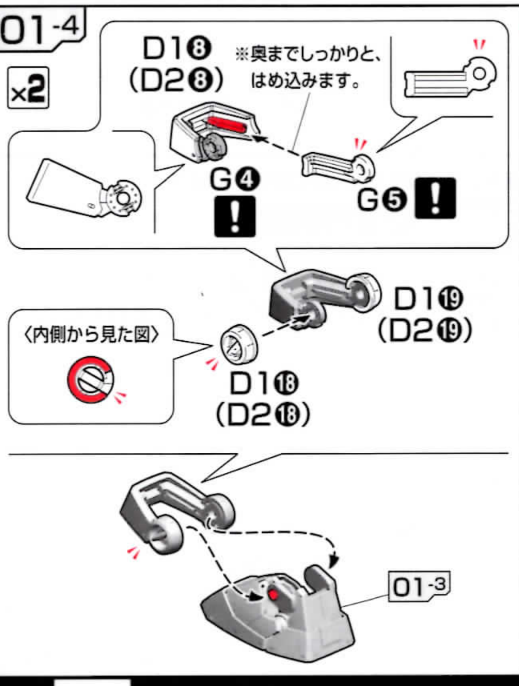
01-2



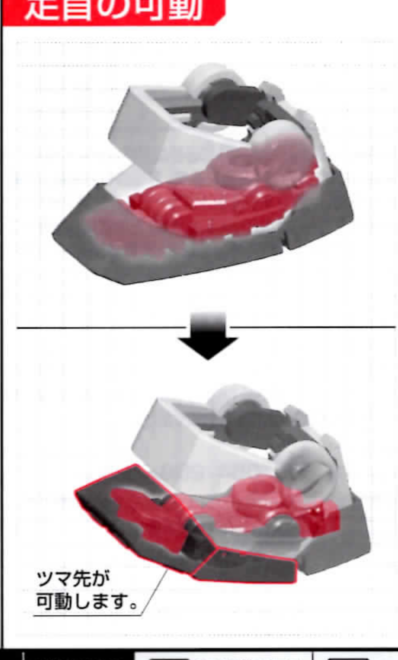
01-3



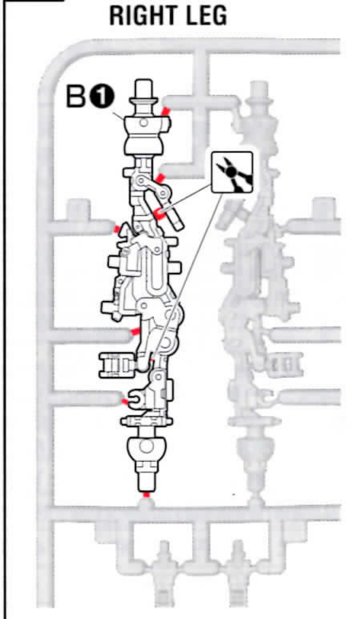
01-4



足首の可動

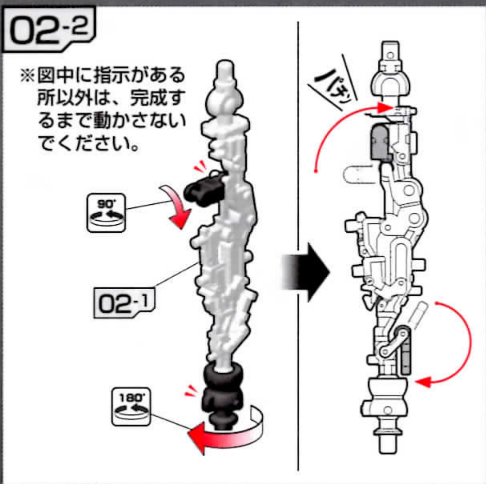


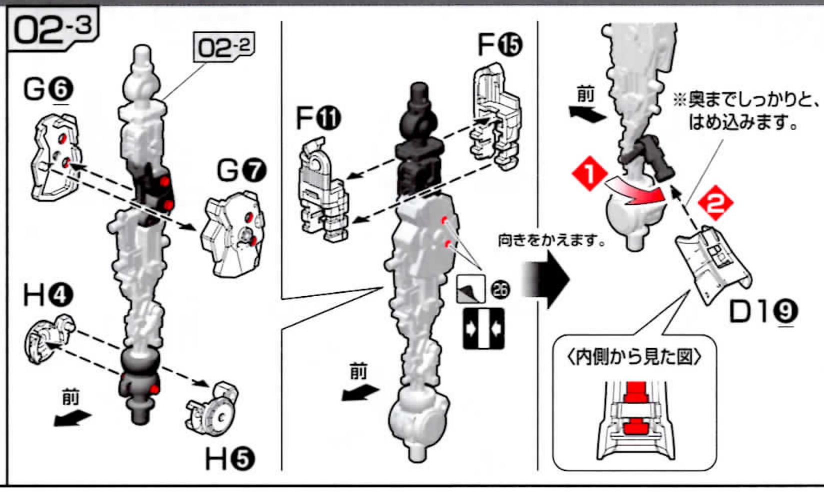
02-1 [右脚の組立] RIGHT LEG

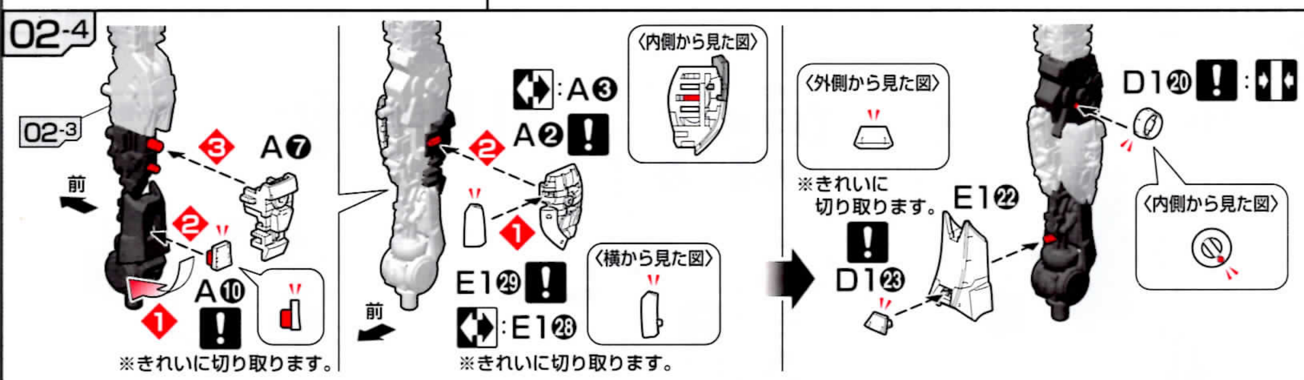


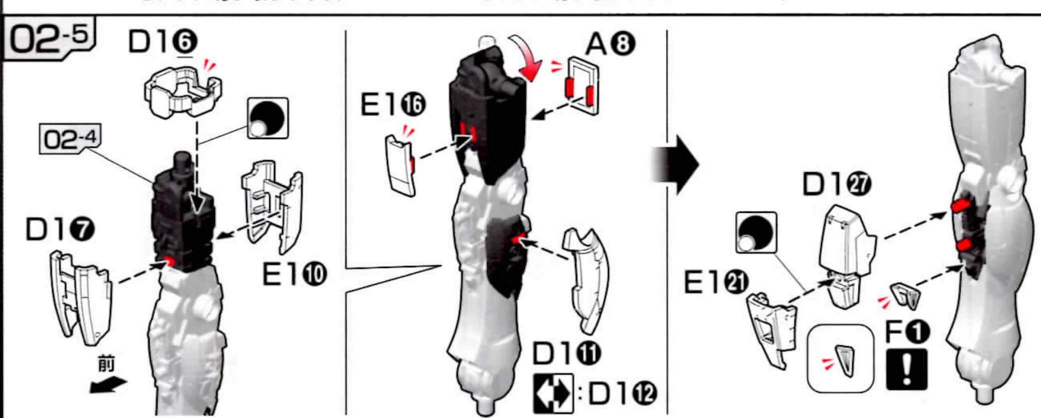
※組立図中の記号説明

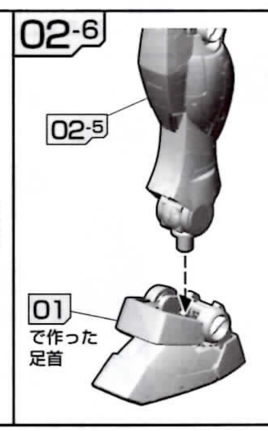
!	向きに注意して組み立てる
×2	部品を数値の個数作ります
180°	数値に合わせて回転させます。
✂	切り取る部分



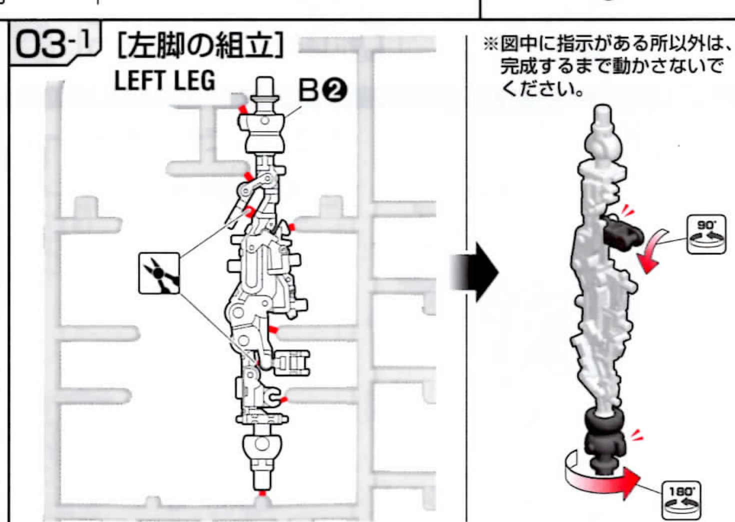






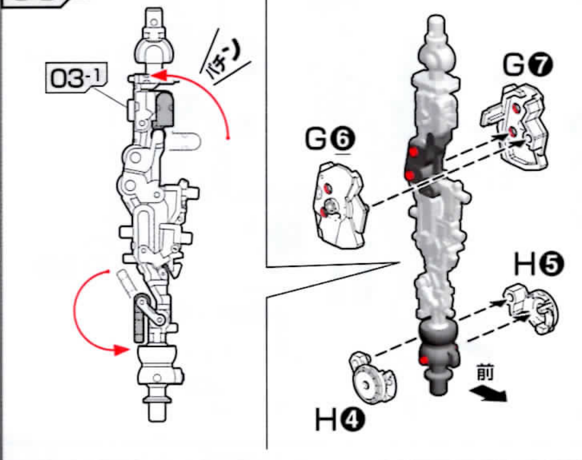




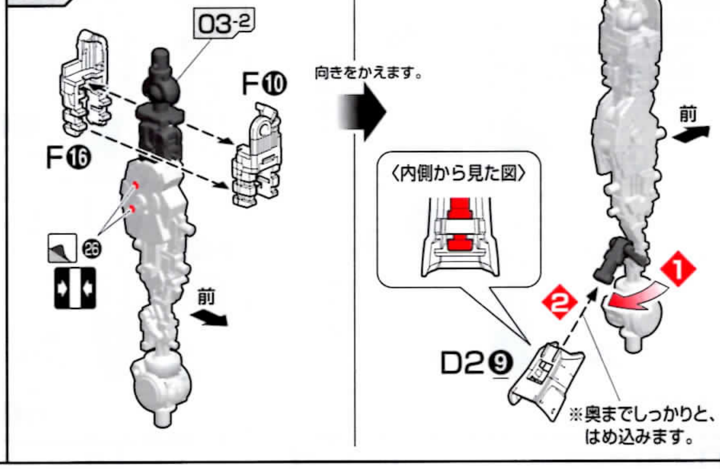


※組立図中の記号説明
90° 数値に合わせて回転させます。 | ❶ シールの番号 | 向きに注意して組み立てる | 反対側に取り付けるパーツ | 両側に同じパーツを取りつける | 後から組み立てる | 切り取る部分

03-2



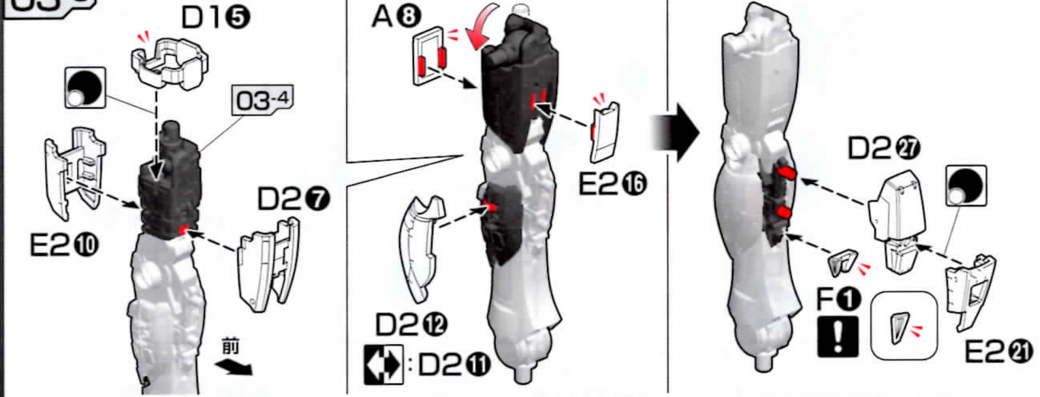
03-3



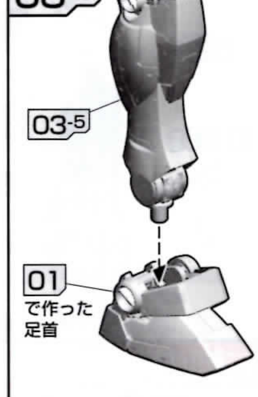
03-4



03-5

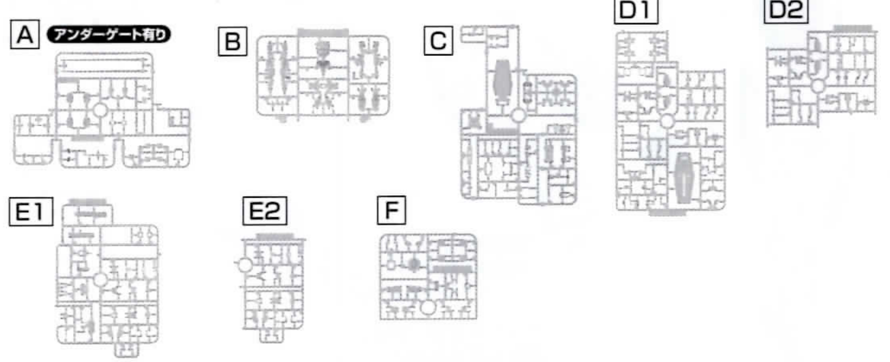


03-6





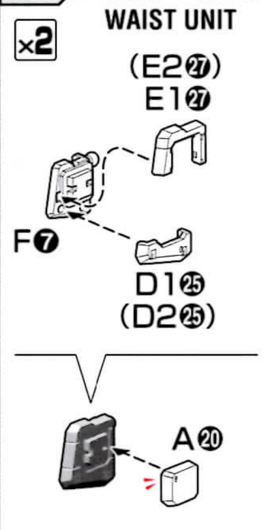
・組立 04 で使用するパーツ



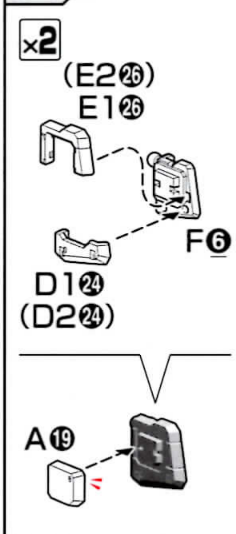
※組立図中の記号説明

❶	シールの番号
!	向きに注意して組み立てる
◆	反対側に取り付けるパーツ
◆	両側に同じパーツを取りつける
●	後から組み立てる

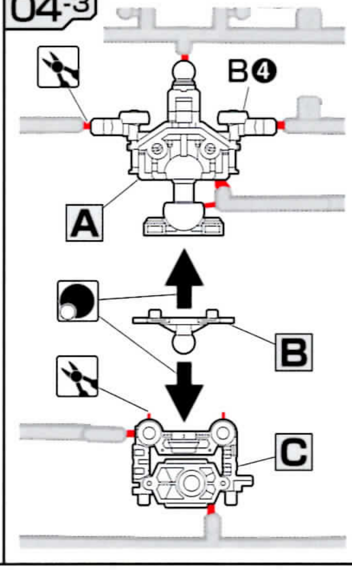
04-1 [腰部の組立] WAIST UNIT



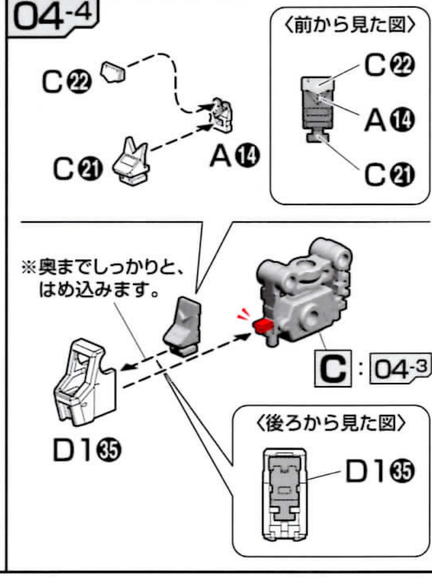
04-2



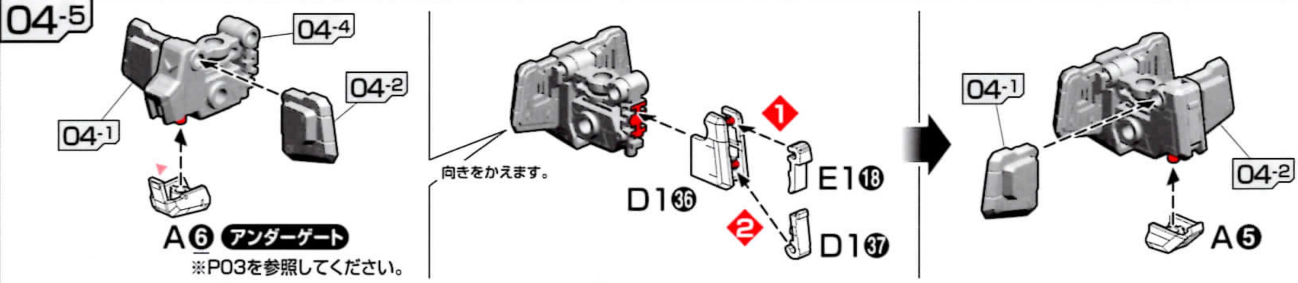
04-3



04-4



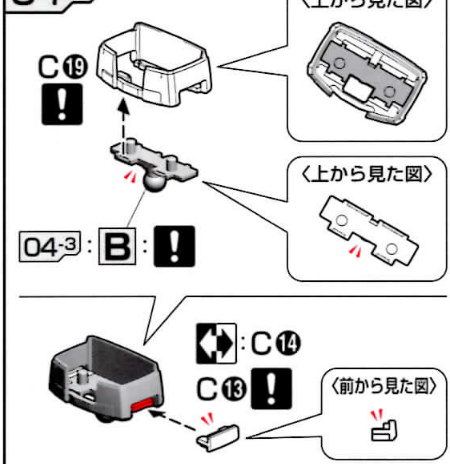
04-5



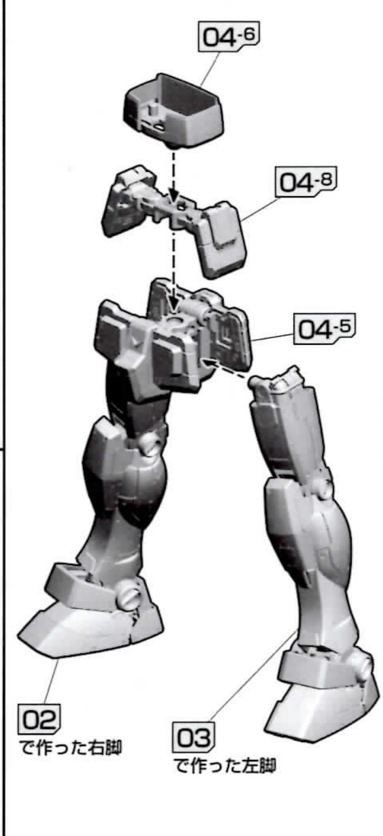
腰の可動



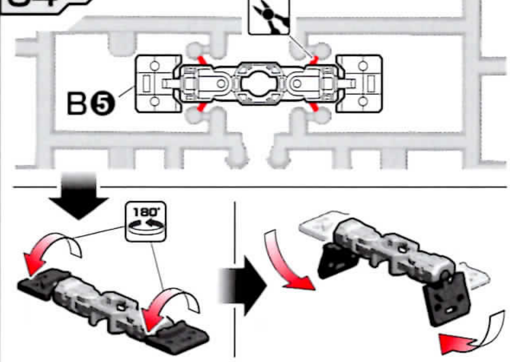
04-6



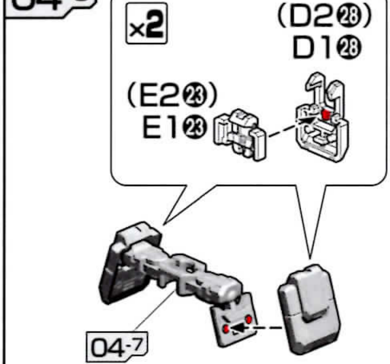
04-9



04-7



04-8



※組立図中の記号説明

×2 部品を数値の個数作ります	切り取る部分	後から組み立てる	向きに注意して組み立てる	反対側に取り付けるパーツ	180° 数値に合わせて回転させます。

組み立てればそこにガンダムが在る“圧倒的存在感”

ガンダムの高い整備性をシミュレートした装甲のパネルラインに加え、リアリスティックデカールの付属により、RGガンダムは組み立てるだけで、既存の「プラモデル」を越えた存在感を身にまとう。

もうひとつのリアリティ。

RGガンダムのもうひとつの魅力は、1/1ガンダムを正確に縮小したスケールモデルとしての存在感。1/1の各部ディテールを精密に再現しているため、リアリスティックデカールを全身に貼りこむことで、サイズ差を感じさせないリアリティを得ることができる。



MODEL NUMBER/RX-78-2
TOTAL HEIGHT/18.0m WEIGHT/43.4t
ARMAMENT/BEAM RIFLE, BEAM SABER, HYPER BAZOOKA, 60mmVULCAN, SHIELD

HEAD UNIT

RX-78-2の頭部は、頭頂部のメインカメラと一対のデュアルカメラ、そして2門の60mmバルカンなどが内蔵されている。この外観は、"ガンダム系"MSの特徴となっている。



BEAM SABER

メガ粒子を封じ込めた刃を形成し、敵機の装甲を貫通、溶断する近接戦闘用の武装。





※写真の完成品は無塗装状態にスミ入れしてトップコートを吹いています。

RX-78-2 GUNDAM

RX-78-2 ガンダムは、「V作戦」に基づいて開発された地球連邦軍初の実戦型の試作MS(モビルスーツ)である。「V作戦」は、新型MSとその母艦となる強襲揚陸艦の開発、建造および量産を行い、その運用から投入までを目的とする計画で、それまでに進行していた「RX計画」を統合して、戦術システムとしての展開を含む兵器体系を産み出すべく立案された壮大なプロジェクトであった。試作と量産工程が並立しており、いくつかの先行量産型がロールアウトしているが、「RX計画」に基づく素案のほぼすべてを盛り込んだ機体はRX-78のみであったと言われている。ホワイトベースを母艦とするガンダム、ガンキャノン、ガンタンクのRXシリーズは、MSを戦術の中核に据えた戦闘システムの最小単位であり、また、MSの機能分化や戦闘内容の構成分担を最大限に想定したものでもあった。ホワイトベースとの連携で、後の支援システムの開発や、新技術のマグネット・コーティングの採用など、短期間での機能向上やパワーアップパーツの配備などが可能であったのも、もともとホワイトベースおよびRXシリーズがトライアルを想定したユニットだったからなのである。ホワイトベースとRXシリーズは多くの民間人を含む想定外の人員により運用されることとなったが、ガンダムを駆るアムロ・レイは飛びぬけて優秀なパイロットであると評定され、その後も戦闘と整備、補給と修理を繰り返しながら、最前線で戦い続けることになる。

ONE POINT ADVICE

この解説書やパッケージに掲載されている完成品は、「スミ入れ」、「トップコート」という二つの作業を行うだけで、簡単に再現できます。ぜひチャレンジしてください。





スミ入れ
ガンダムマーカー スミ入れ用(別売り)等を使用して、キットのスジ彫りをなぞることで、ディテールが引き締まります。





トップコート無し　トップコート有り

トップコート
模型売場で手に入るスプレータイプのトップコートでキット全体をコーティングします。ツヤ消しや光沢感が簡単に得られます。
※この解説書ではツヤ消しを使用しています。

完成後に真価を発揮する"新たなる可動領域"

地上や宇宙を、縦横に駆け巡る「ガンダム」のスペック、運動性、なによりその"勇姿"を再現するために。現時点で到達したひとつの解答。それが、アドヴァンスドMSジョイントを採用した「RGガンダム」である。



SHIELD



BEAM RIFLE

戦艦に匹敵する威力のメガ粒子ビームを射出するビーム兵器。連邦軍独自のエネルギーCAP技術によって、MSがビーム兵器を携帯可能となった。ガンダムの"強さ"は、当時最強の盾(ルナ・チタニウム合金製の装甲)と矛(ビーム・ライフル)を兼ね備えていた事が主な要因のひとつである。

HYPER BAZOOKA

270mmの各種弾頭を専用炸薬で射出する。弾頭の破壊力、貫通力などに優れ、多大な戦果をあげている。

最大限の可動とスライドギミックを実現。

腕部・脚部のアーマーや、ポーズの要となる手首や足首など、細かな部分の可動まで再現。これまでの1/144スケールでは盛り込むことのできなかった可動や、可動に連動してスライドするアーマー等、より本物を意識した可動ギミックが全身に隠されている。



1/144スケールでは初のコア・ファイターの完全変形を実現。

CORE FIGHTER

地球連邦軍のMS開発で最も重要視されたのは、実戦によるデータ収集であったため、戦闘後の稼働データやパイロット回収などを目的とするコア・ブロック・システムが採用された。機体の帰還や回収が困難となった場合、コア・ブロックは小型戦闘機コア・ファイターへと変形し、戦線を離脱する。

COLOR CHART

※塗装を楽しみたい方は、下の基本色をご覧ください。※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

- 本体等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%)
- 本体等ライトグレー部の塗装色。ホワイト(85%)+ニュートラルグレー(15%)+ブルー(少量)
- 本体等ライトブラウン部の塗装色。ホワイト(85%)+ニュートラルグレー(10%)+ダークアース(5%)+イエロー(少量)
- 本体等ブルー部の塗装色。インディブルー(60%)+コバルトブルー(25%)+ホワイト(15%)
- 本体等ライトブルー部の塗装色。スカイブルー(45%)+ホワイト(40%)+コバルトブルー(10%)+ニュートラルグレー(5%)
- クツ等レッド部の塗装色。モンザレッド(60%)+ワインレッド(マルーン)(40%)
- ワキ腹等レッド部の塗装色。モンザレッド(40%)+ホワイト(40%)+ワインレッド(マルーン)(20%)+ブラック(少量)
- インテーク等イエロー部の塗装色。イエロー(50%)+ホワイト(35%)+オレンジ(15%)
- バックパック等グレー部の塗装色。ホワイト(55%)+ニュートラルグレー(35%)+ダークアース(10%)
- 本体等ダークグレー部の塗装色。ブラック(45%)+ホワイト(30%)+マホガニー(25%)



1/144アムロ・レイ

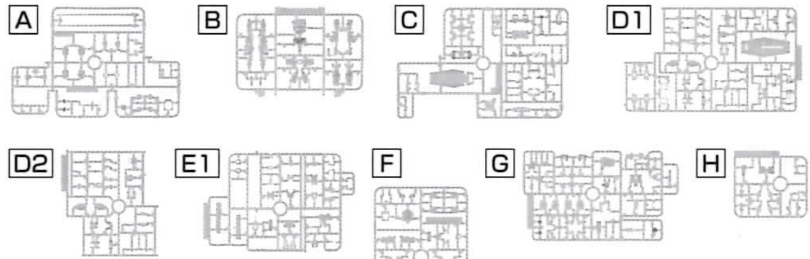




- スーツ等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%)
- ライン等レッド部の塗装色。レッド(100%)
- ブーツ等ブルー部の塗装色。ミディアムブルー(50%)+ホワイト(50%)
- 顔肌色部の塗装色。肌色(100%)
- 髪ブラウン部の塗装色。ウッドブラウン(100%)

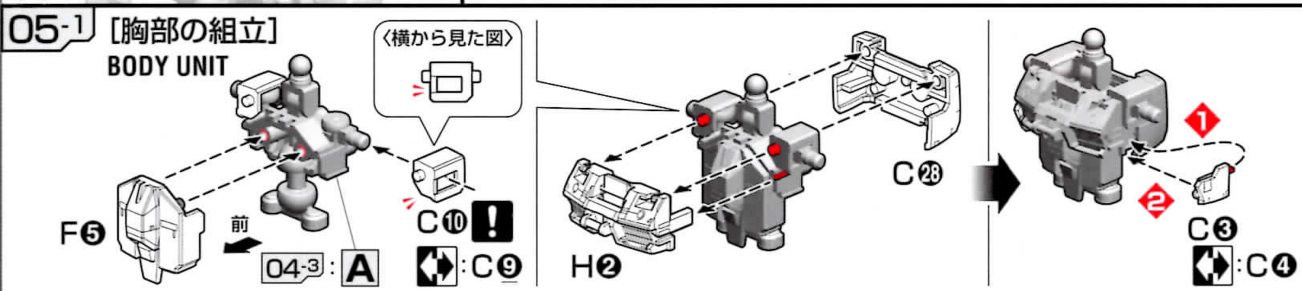


・組立 05 で使用するパーツ

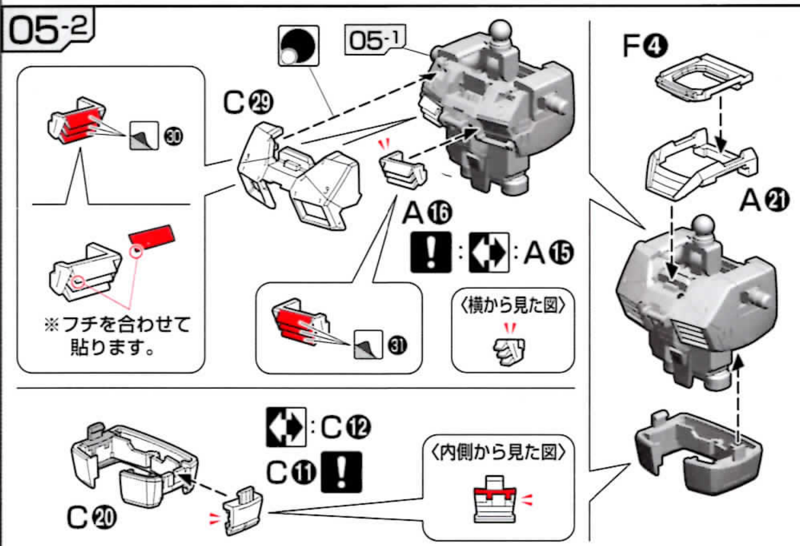


・リアリスティックデカール

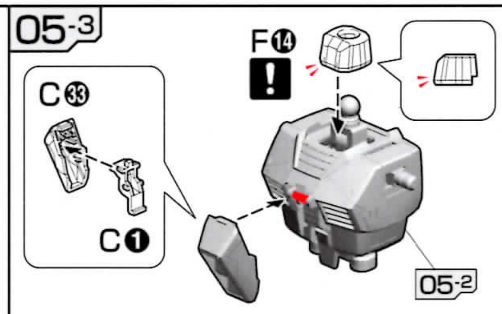
05-1 [胸部の組立]



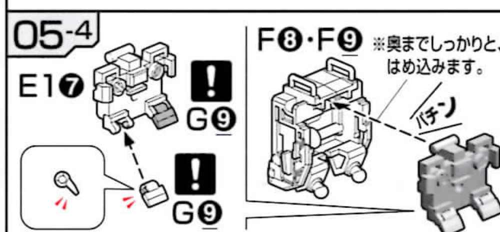
05-2



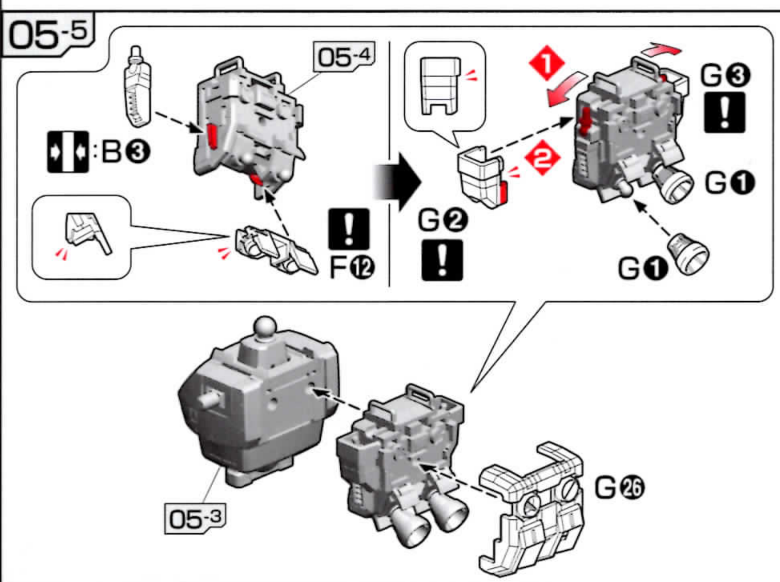
05-3



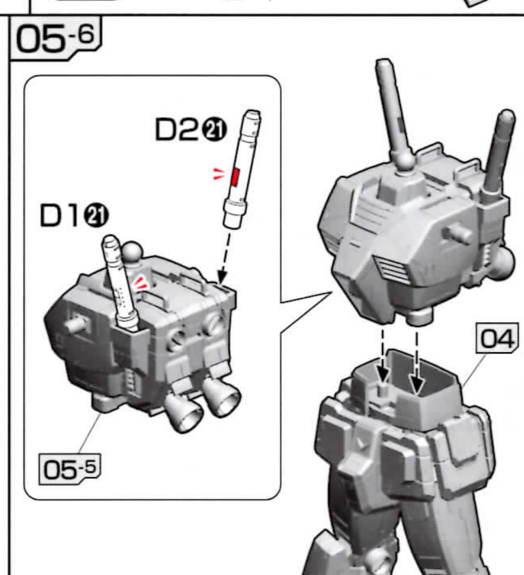
05-4



05-5



05-6

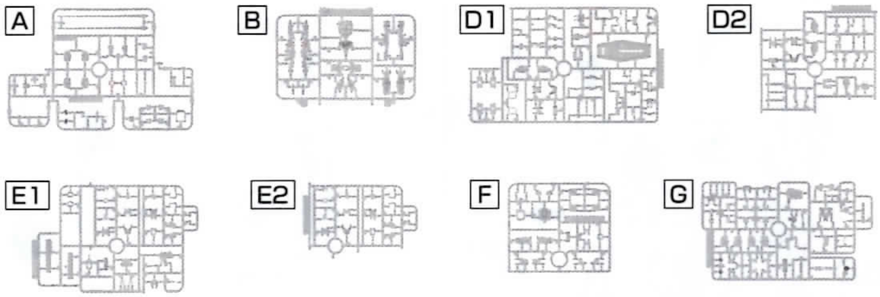


※組立図中の記号説明

- 両側に同じパーツを取りつける
- 後から組み立てる
- ❶ シールの番号
- 反対側に取り付けるパーツ
- 向きに注意して組み立てる



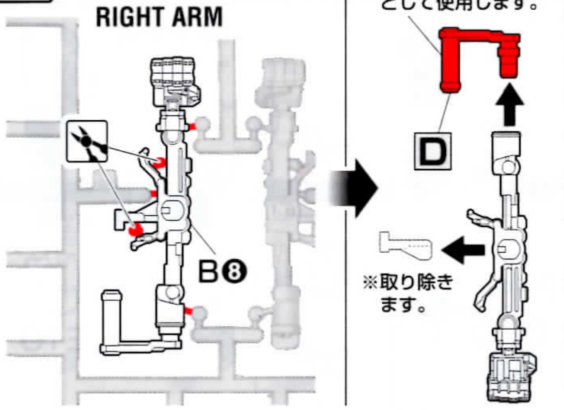
・組立 06・07・08 で使用するパーツ



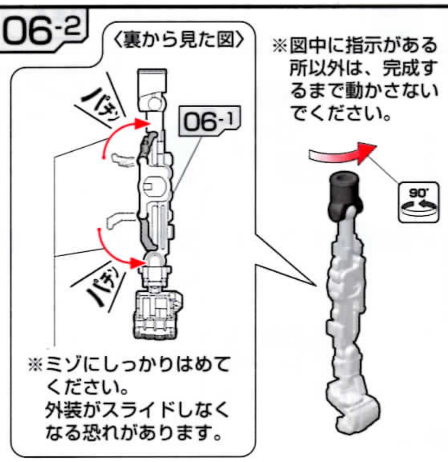
・リアリスティックデカール

06-1 [右腕の組立]

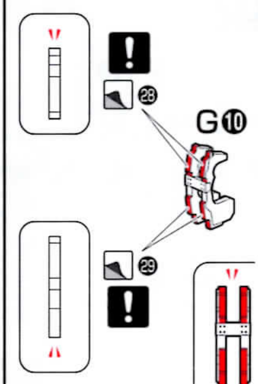
RIGHT ARM



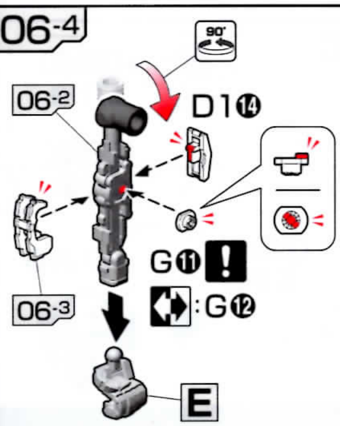
06-2



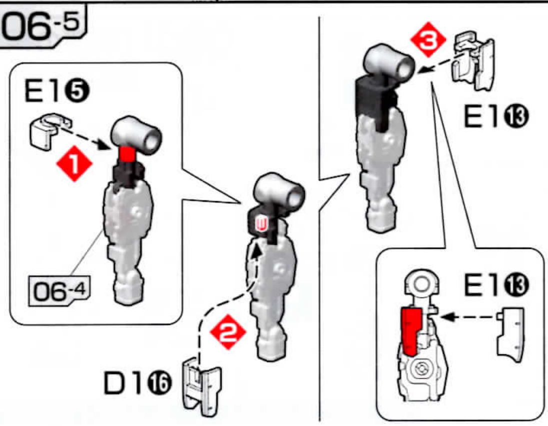
06-3



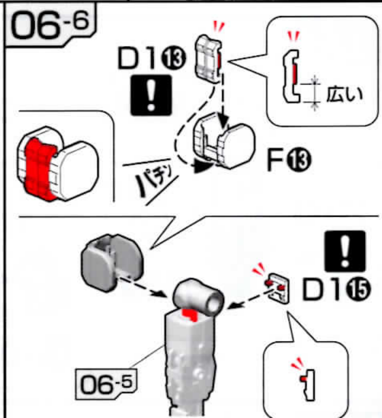
06-4



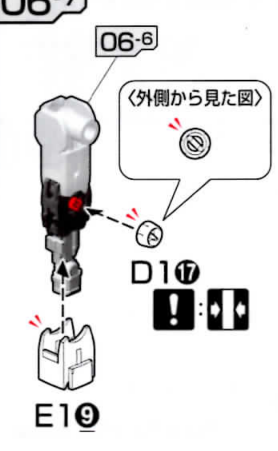
06-5



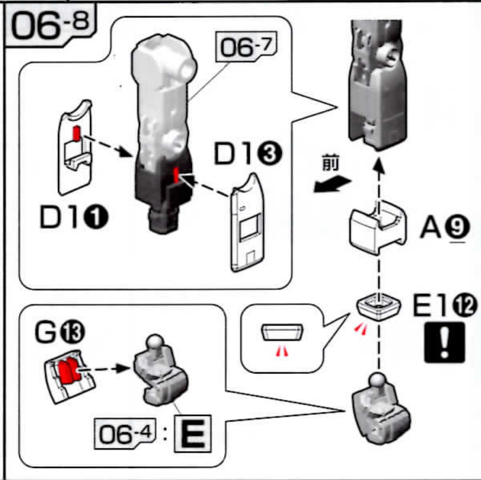
06-6



06-7



06-8



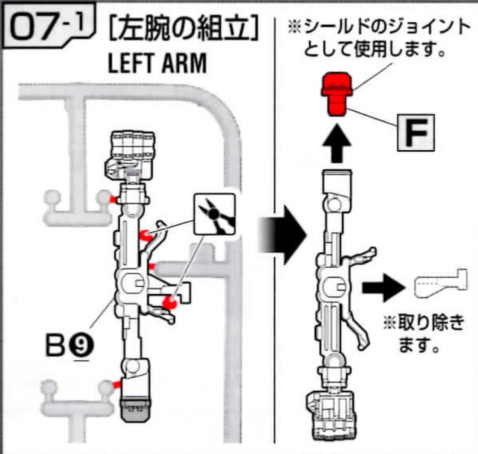
右腕の可動



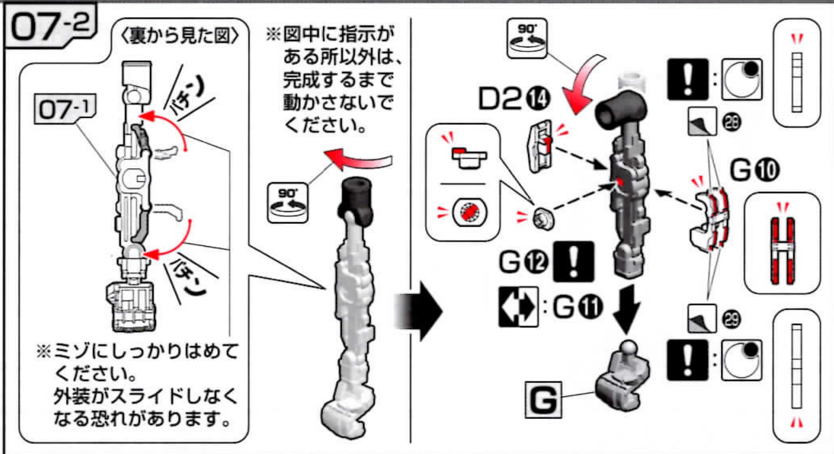
※左腕も完成後、同様に動かしてください。

※組立図中の記号説明	切り取る部分	90° 数値に合わせて回転させます。	向きに注意して組み立てる	反対側に取り付けるパーツ	❶ シールの番号	両側に同じパーツを取りつける

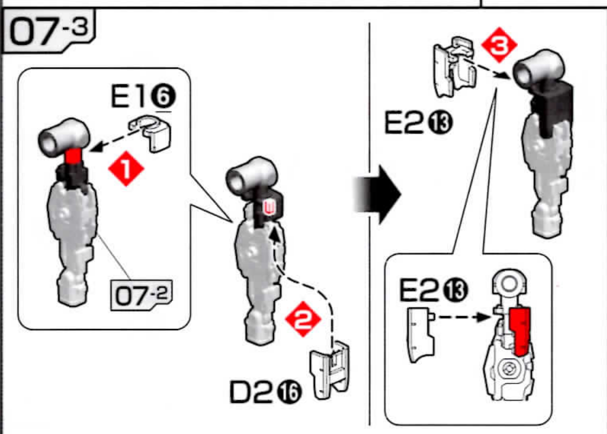
07-1 [左腕の組立] LEFT ARM



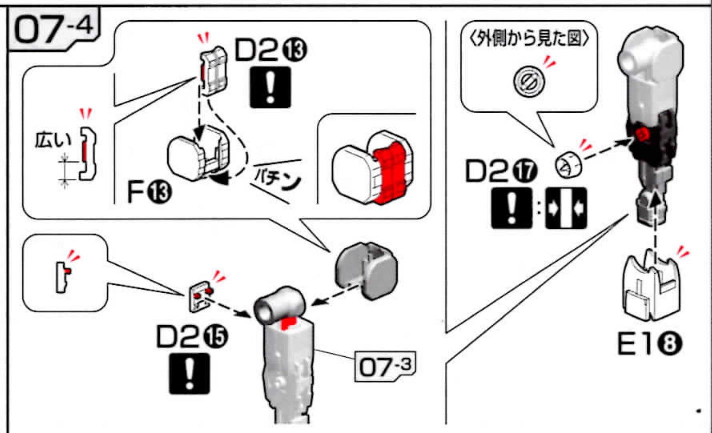
07-2



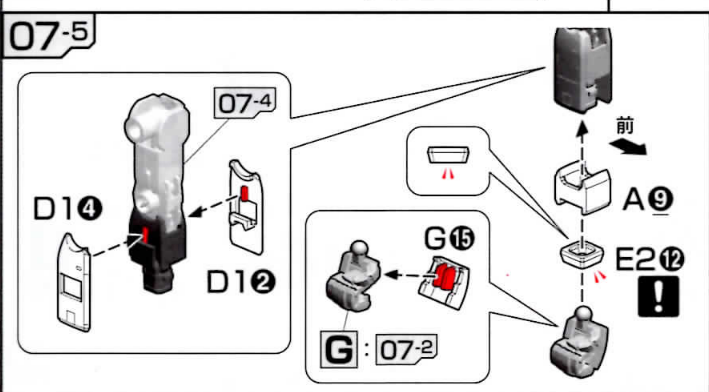
07-3



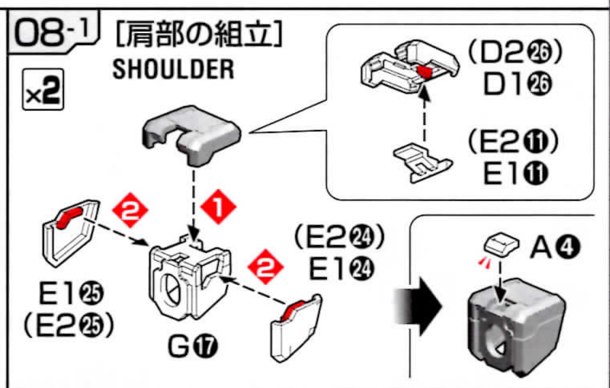
07-4



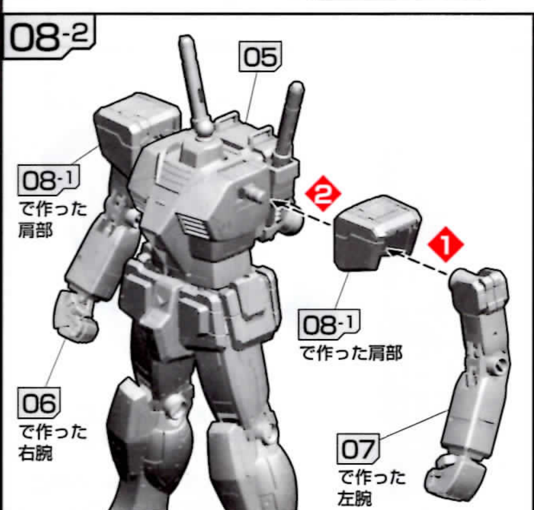
07-5



08-1 [肩部の組立] SHOULDER

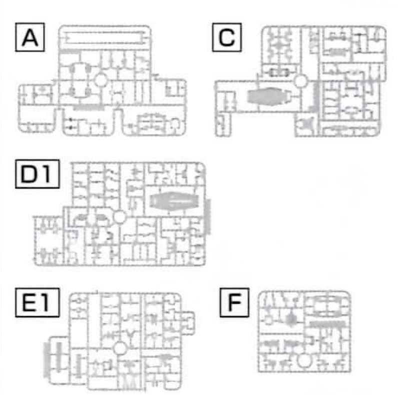


08-2





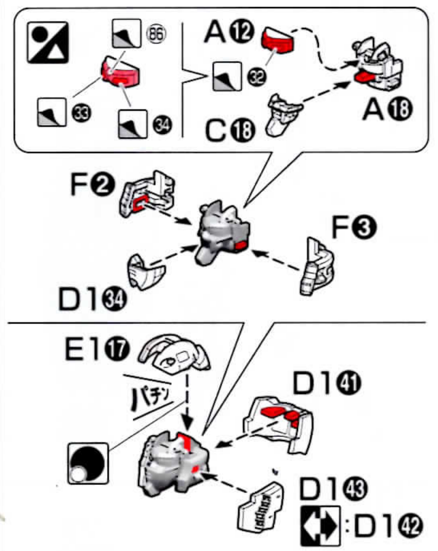
・組立 09 で使用するパーツ



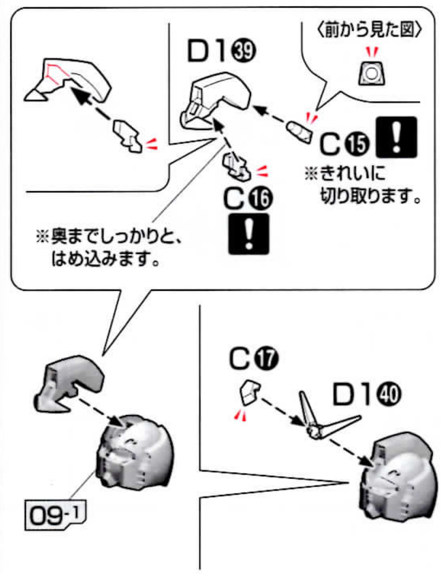
・リアリスティックデカール

※組立図中の記号説明: 切り取る部分 / 90° 数値に合わせて回転させます。 / 向きに注意して組み立てる / 反対側に取り付けるパーツ / ❶ シールの番号 / 両側に同じパーツを取りつける / ×2 部品を数個の個数作ります / 先に組み立てる

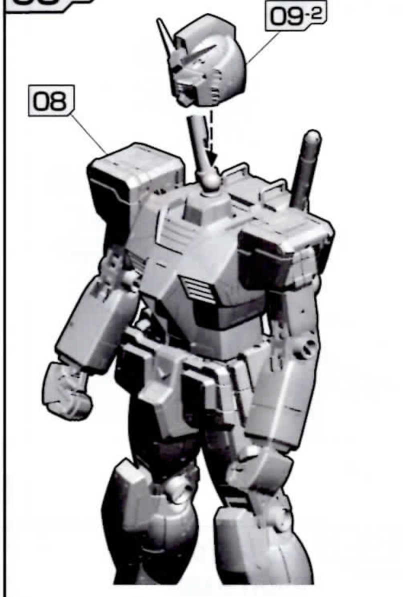
09-1 [頭部の組立]
HEAD UNIT



09-2



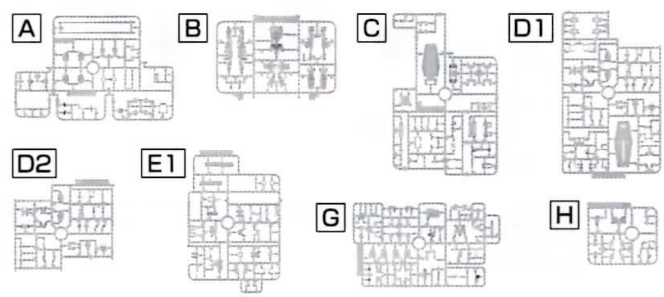
09-3



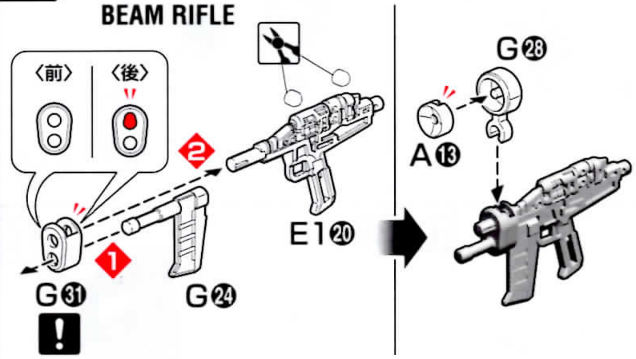
WEAPON



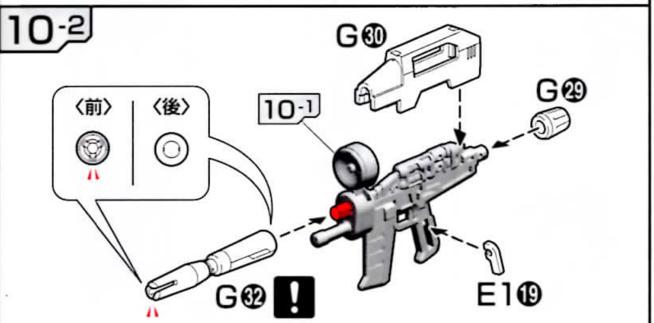
・組立 10・11・12・13・14 で使用するパーツ



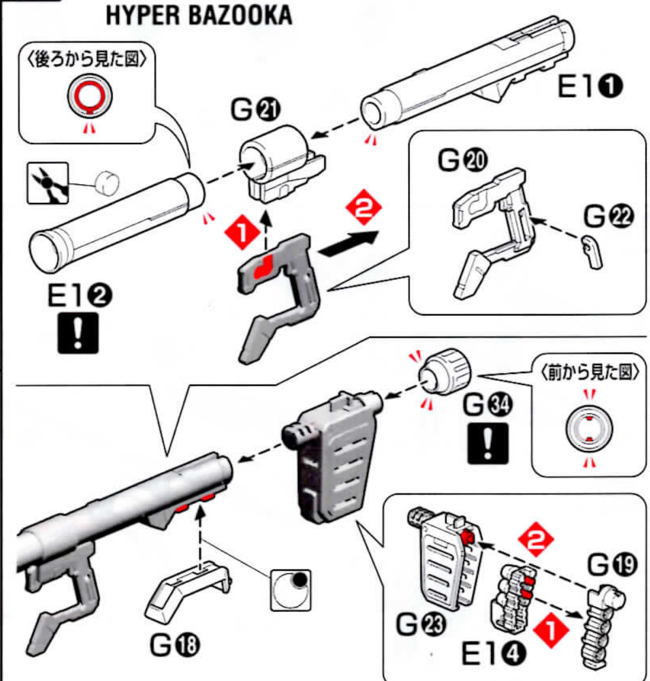
10-1 [ビーム・ライフルの組立]
BEAM RIFLE



10-2



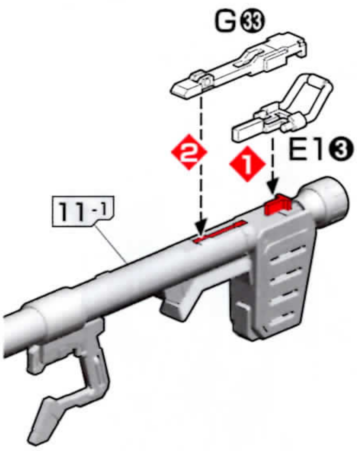
11-1 [ハイパー・バズーカの組立]
HYPER BAZOOKA



※組立図中の記号説明

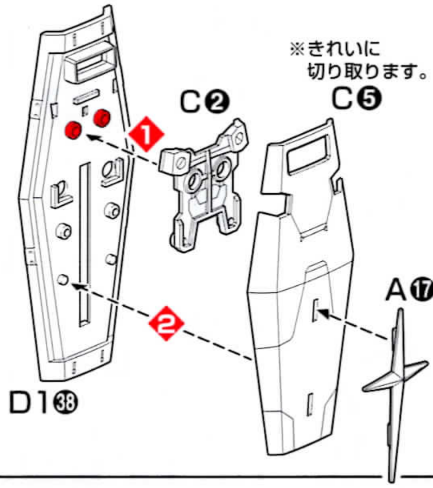
向きに注意して組み立てる	どちらかを選んで取りつける	先に組み立てる	後から組み立てる	シールの番号	反対側に取り付けるパーツ	切り取る部分

11-2

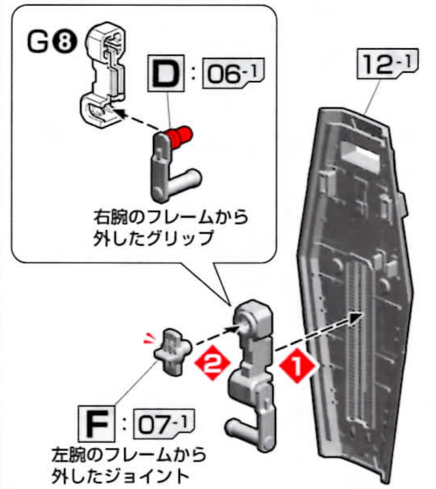


12-1 [シールドの組立]

SHIELD

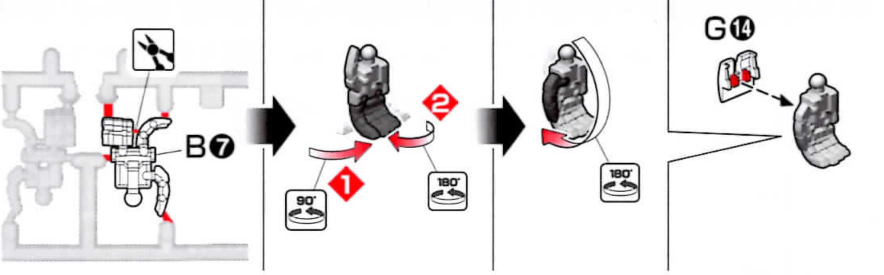


12-2

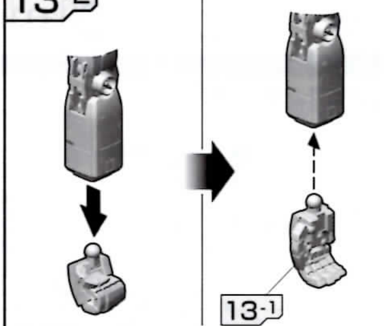


13-1 [右手首の組立]

RIGHT HAND

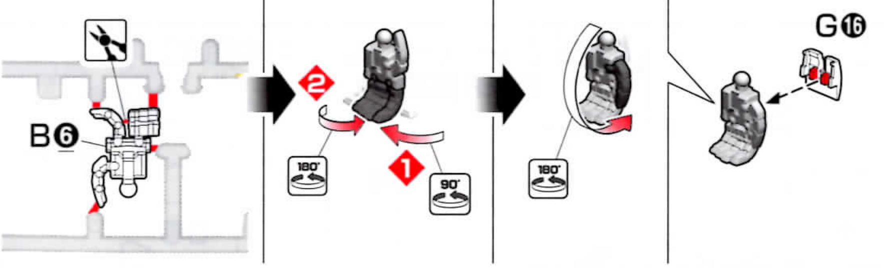


13-2

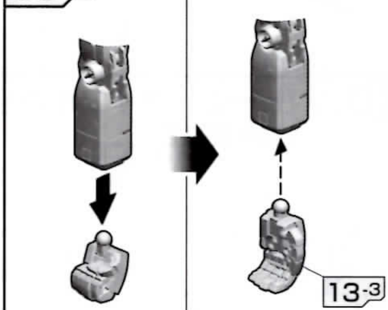


13-3 [左手首の組立]

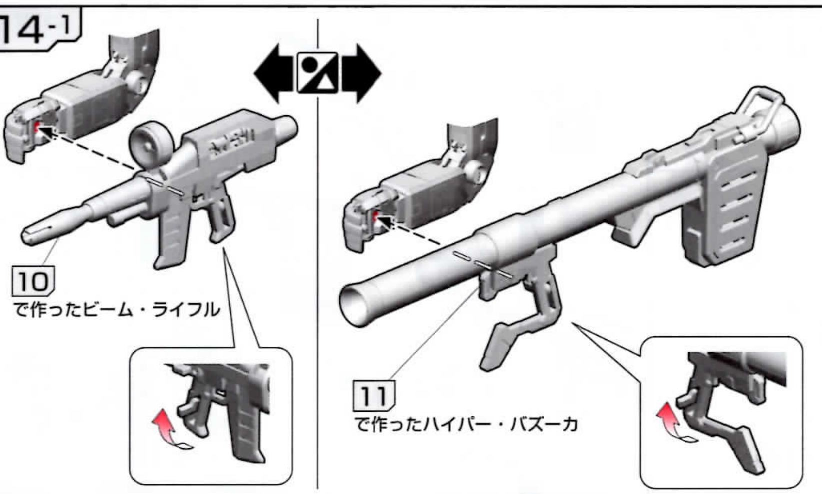
LEFT HAND



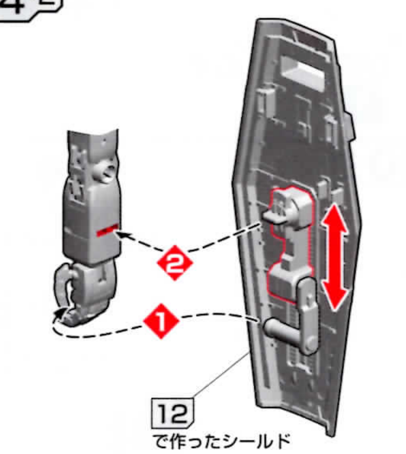
13-4



14-1



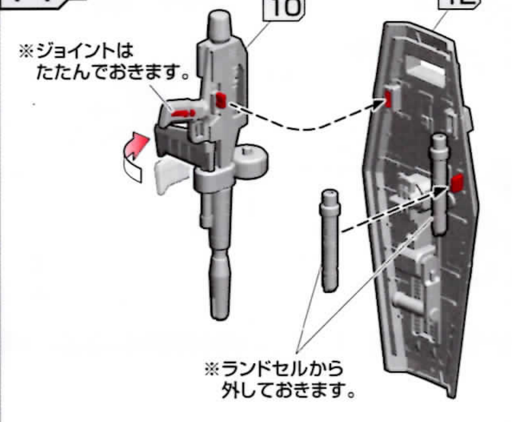
14-2



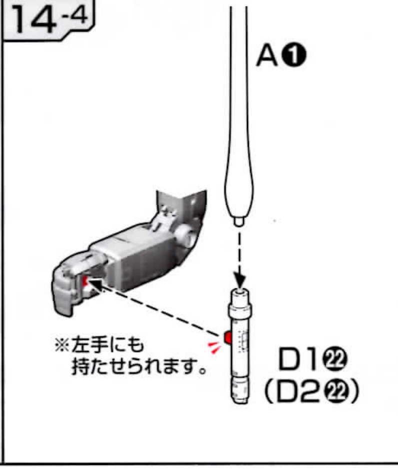
※組立図中の記号説明

- どちらかを選んで取りつける
- 90° 数値に合わせて回転させます。
- 切り取る部分

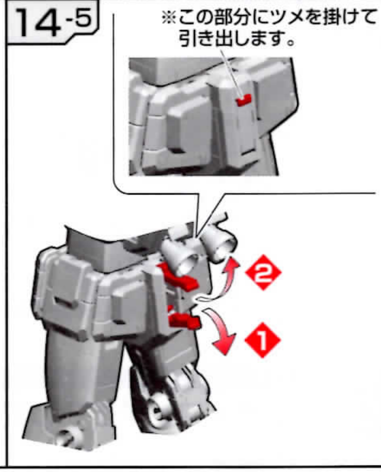
14-3



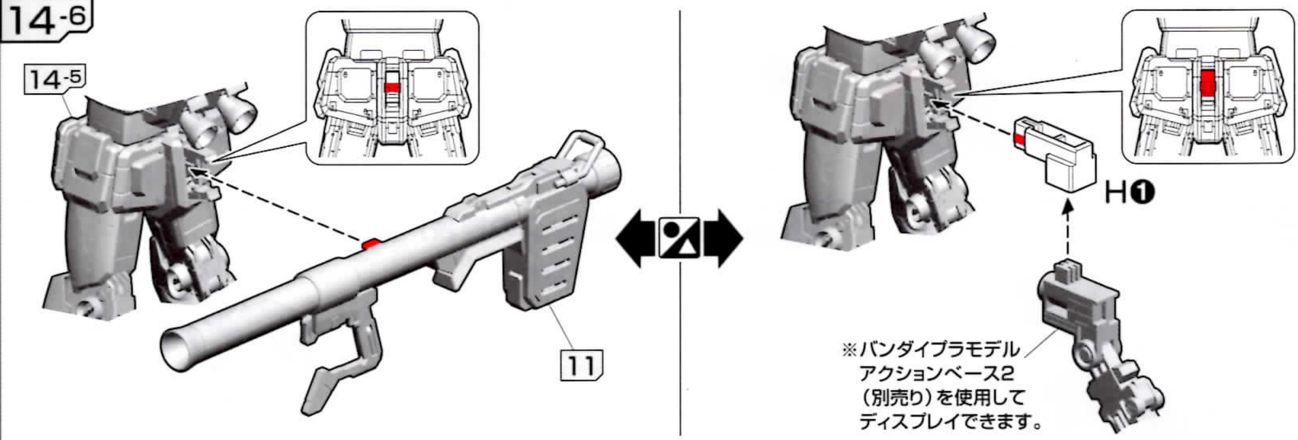
14-4



14-5



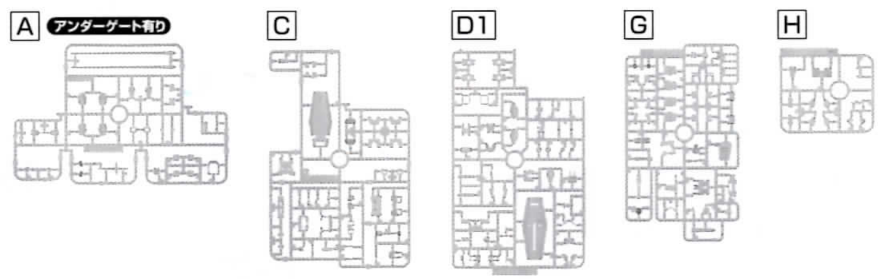
14-6



CORE FIGHTER

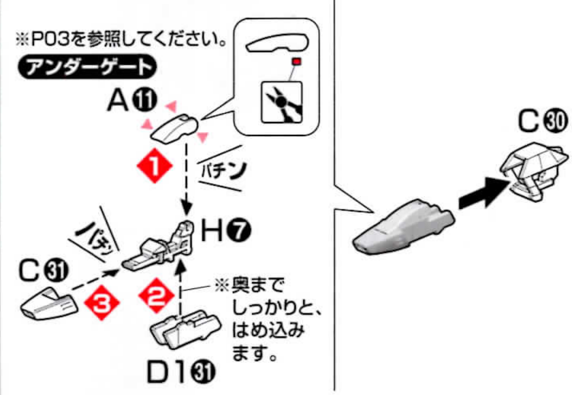


・組立 15 で使用するパーツ

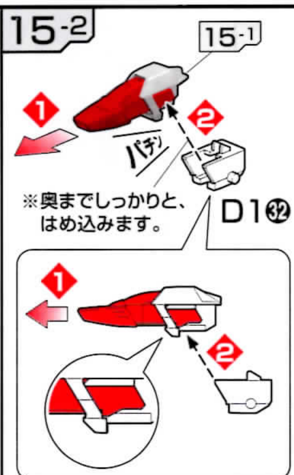


15-1 [コア・ファイターの組立]

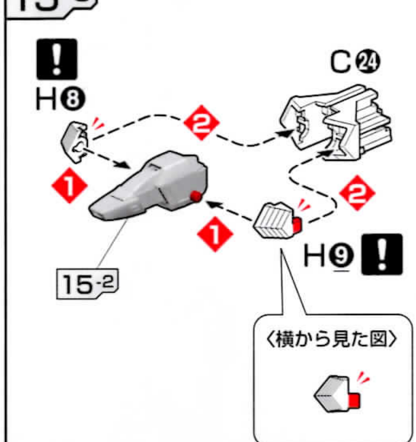
CORE FIGHTER



15-2

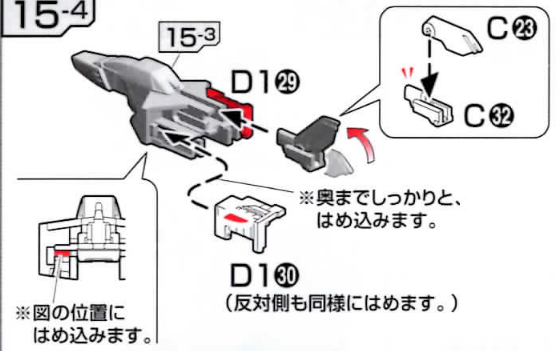


15-3

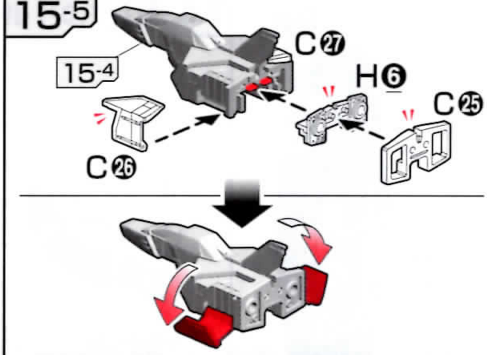


※組立図中の記号説明
! 向きに注意して組み立てる
どちらかを選んで取りつける
切り取る部分

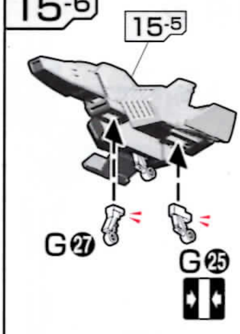
15-4



15-5

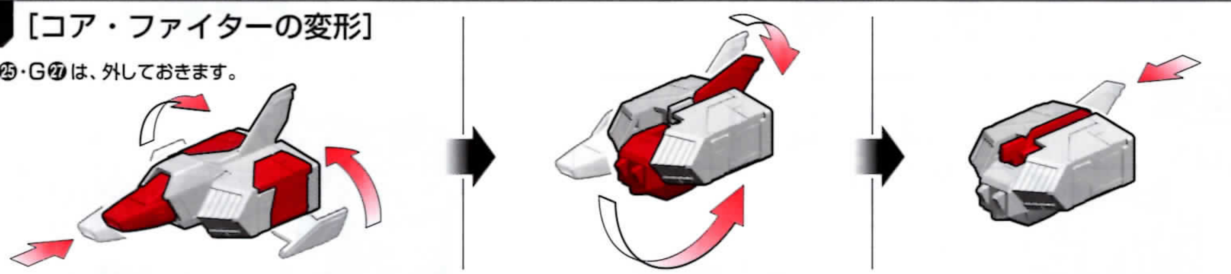


15-6

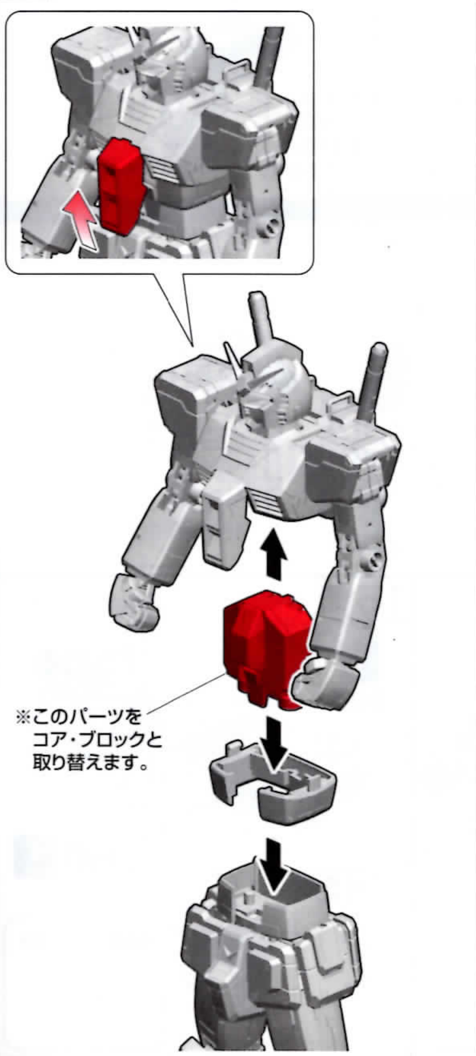


01 ［コア・ファイターの変形］

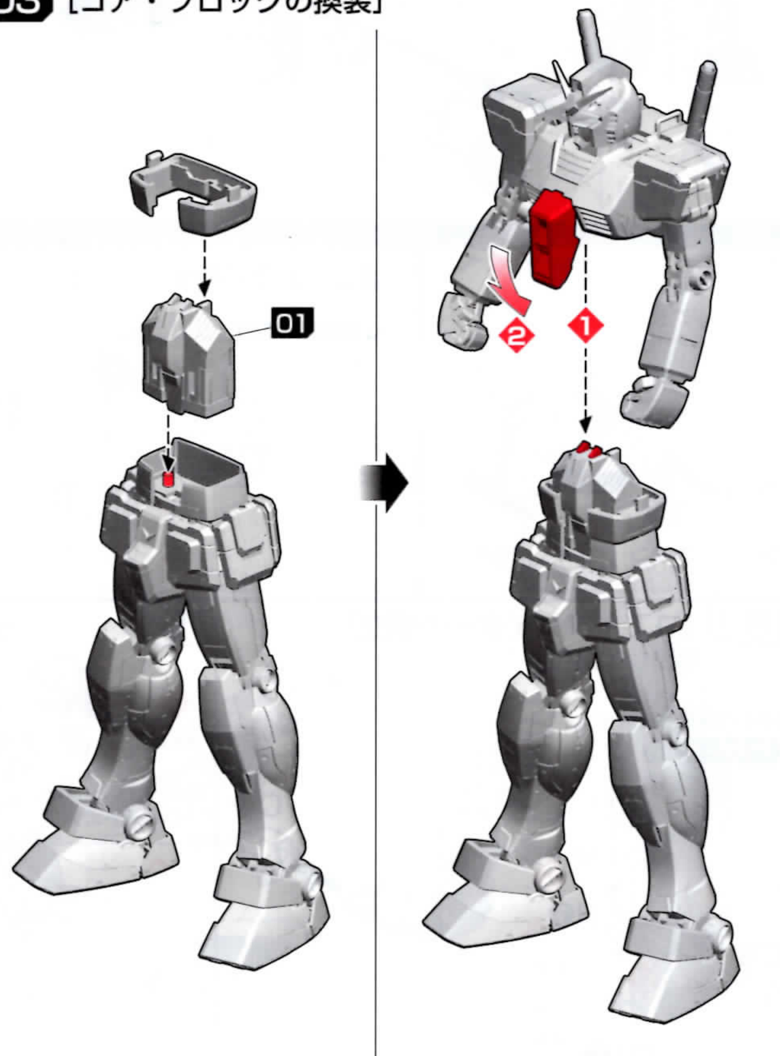
※G㉕・G㉗は、外しておきます。



02 ［ボディユニットの分離］



03 ［コア・ブロックの換装］



※D1㉝は好きなところに飾ってください。

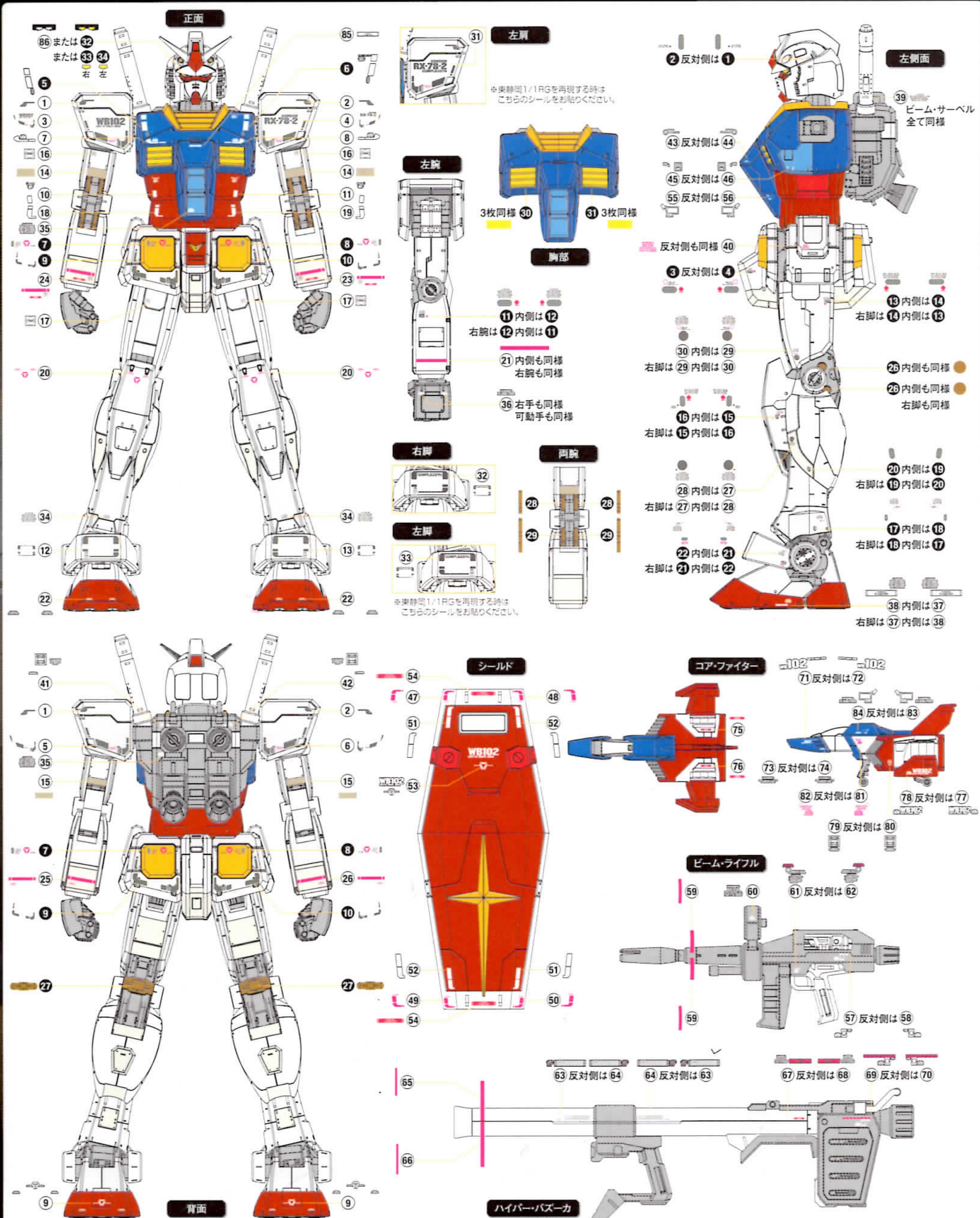
※組立図中の記号説明


両側に同じパーツを取りつける

REALISTIC DECAL

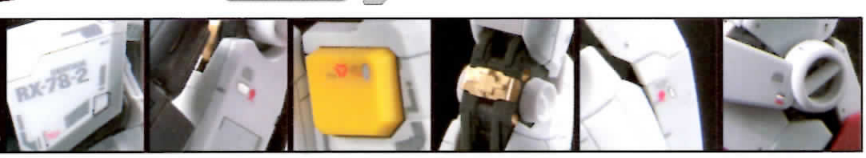
下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。

※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。
※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。
※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。



「リアリスティックデカール」

※このデカールはプラモデルオリジナルのものです。
※貼り指示は一例ですので、
　イメージに合わせてお貼りください。
※シールを貼る際にはピンセット等の使用をお勧めします。



RG 1/144
EXCITEMENT EMBODIED

RGのロゴマークに刻まれた
EXCITEMENT EMBODIEDという言葉には、
ーこのキットには興奮がこめられているー
という意味があります。

